



f310

車のビデオカメラ
ユーザーマニュアル

目次

このガイドについて.....	3
FCC ステートメント.....	3
WEEE の通達.....	4
CE 規制の通知.....	4
設置における注意.....	4
注意.....	5
1 はじめに.....	6
1.1 特長.....	6
1.2 パッケージの内容.....	6
1.3 製品の概要.....	7
2 入門編.....	8
2.1 メモリカードの挿入.....	8
2.2 車内への設置.....	9
2.2.1 フロントガラスへの取り付け.....	9
2.2.2 機器の位置を調整します.....	10
2.3 電源への接続.....	11
2.4 機器の電源オン/オフ.....	12
2.4.1 自動電源オン/オフ.....	12
2.4.2 手動電源オン/オフ.....	12
2.5 初期設定.....	12
2.5.1 自動録音の設定.....	13
2.5.2 日付と時間の設定.....	13
2.5.3 UTC (Universal Time Code/ユニバーサルタイムコード) の設定.....	14
3 ドライブレコーダーの使用.....	15

3.1	ビデオ録画	15
3.1.1	運転中のビデオ録画	15
3.1.2	運転者疲労警報機能	15
3.1.3	手動ビデオ録画	16
3.1.4	緊急録画	16
3.1.5	録画面面	17
3.1.6	スナップショットの撮影	18
3.1.7	4 LCD 画面のグリッド機能表示	19
3.2	ファイル再生	20
3.2.1	ビデオの再生	21
3.2.2	フォトの表示	21
3.2.3	再生画面	22
3.2.4	選択を削除	23
4	設定の調整	24
4.1	メニューの使用	24
4.2	メニューツリー	25
5	ソフトウェアのインストール	29
6	スーパーカー	30
7	仕様	31

このガイドについて

本書の内容は情報の記載を目的としており、予告なく変更することがあります。当社ではこのユーザーガイドの正確性と完全性には万全を期していますが、情報の内容に一切誤りや欠落がないという保証はありません。メーカーは技術仕様を予告なく変更する権利を保有しています。

FCC ステートメント

本機は、FCC 規則パート 15 に従って、クラス B デジタル機器の制限に準拠するよう試験が行われ、認められました。これらの制限は、住宅用設置物に有害な妨害に対し合理的に保護するよう設計されています。本機は、無線周波数エネルギーを発生、使用、および発射します。また、取扱説明書に従わずに取り付けて使用した場合、無線通信に有害な妨害が発生することがあります。しかし、特別な設置で妨害が起こらないという保証はありません。本機は、ラジオまたはテレビに有害な受信妨害を発生させます。これは本機の電源をオフ / オンにすることで判断できます。次の対策の 1 つ以上を行うことで妨害の修正を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える
- 本機とレシーバーの間をさらに離す
- レシーバーが接続されている回路のコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
- 支援を受けるには、販売店または経験を積んだ無線またはテレビ技術者にご相談ください。

本機は FCC 規則パート 15 に準拠しています。動作は次の 2 つを条件とします。(1) 本機は有害な妨害を起こさない。(2) 本機は希望しない動作を発生しかねない妨害を含むいかなる受信妨害も受け入れる必要がある。

FCC の注意 コンプライアンス責任のある当事者が明示的に承認していないなんらかの変更を行った場合、本機を操作するためのユーザー権限が無効になります。

WEEE の通達

EU の個人の家庭におけるユーザーによる電気および電子機器またはバッテリー廃棄物の廃棄



製品または梱包物にあるこのマークは、家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気および電子機器またはバッテリーのリサイクルのため、装置またはバッテリーのごみは該当する引き取り組織に引き渡すことで廃棄する必要があります。本機またはバッテリーのリサイクルの詳細情報については、市区町村役場、本機を購入した販売店、またはお近くの家庭ごみ廃棄サービスにお問い合わせください。材料のリサイクルは、天然資源の保護を助け、人間の健康および環境を守る方法で確実にリサイクルされます。

CE規制の通知

本装置はEU理事会指令「ラジオと電気通信設備の電磁両立性(1995/5/EC)」と関わりを持つ各地域の規定に符合する事が確認されております。低電圧指令 (2006/95/EC); 電気電子機器における特定有害物質使用制限指令 (2002/95/EC), トルコのEEE指令; 電気および電子家電およびオフィス機器のスタンバイおよびオフモードの消費電力のエコデザイン要件に関する欧州議会と委員会2005/32/EC指令 を実装する委員会規則(EC) No 1275/2008およびエネルギーに関連する製品のエコデザイン要件設定のフレームワークを確立する欧州議会と委員会の2009/125/EC指令。

設置における注意

1. 最高に拡がった風景を録画できるようにするため、本機はバックミラーの近くに設置してください。
2. レンズが必ず前面ガラス ワイパーのワイプ範囲内にあるようにして、雨の場合もクリアな表示ができるようにしてください。
3. レンズに指で触れないでください。指の脂がレンズに残り、不明瞭なビデオ画像やスナップショット画像の原因となります。レンズは定期的にお手入れしてください。
4. 本機を色付き窓に設置しないでください。そうすることにより、色付きフィルムが損傷する恐れがあります。
5. 設置場所は必ず色付き窓に妨げられない場所にしてください。

注意

- ❖ 認定された充電器のみをご使用ください。
- ❖ ユーザーによる分解は絶対に行なわないでください。
- ❖ バッテリーを短絡接続しないでください。
- ❖ 使わなくなったバッテリーは適切に廃棄処分してください。
- ❖ バッテリーを火炎に曝すと爆発を起こすことがあります。
- ❖ 地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、運転中は装置を操作しないでください。
- ❖ GPS 位置測定の結果は参照としてのみ利用し、この結果に基づいて実際に運転するべきではありません。このシステムはまた、位置測定の精度を保証しません。
- ❖ GPS 位置測定の精度は天候や高層建築、トンネル、地下、森林などの場所によって変わる場合があります。GPS の衛星信号は（ガラス以外の）固体を通り抜けることができません。色付きの窓も GPS 衛星信号の受信に影響を与えます。
- ❖ GPS の受信性能は装置によって変わる場合があります。このシステムでは、複数の装置から精確な位置測定結果を割り出すことはできません。
- ❖ 本システムに表示される速度、方位、スピード測定器設置ポイントとの距離警告などの数値は、外的要因により誤差が生じる場合があります、あくまで参考としてご利用ください。
- ❖ このシステムは、適用される法律で許される最大限度内で、非営利目的でのみ使用されます。弊社は操作中に発生したいかなるデータの損失に対しても責任を負いません。
- ❖ HP Car Camcorder f310 は、適用される法律で許される限度内で、非営利目的のために使用されます。Hewlett-Packard 社は操作中に発生した いかなるデータ/コンテンツの損失に対しても責任を負いません。

Car Camcorder の利用を開始することで、あなたが上記のステートメントに同意するものと見なされます。

1 はじめに

最先端技術が搭載されたドライブレコーダーをお買い上げ頂きありがとうございます。本機器は運転中に、リアルタイムでビデオとオーディオの録画・録音ができるように特別設計が施されています。

1.1 特長

- フル HD カメラ (1920x1080 @ 30fps)
- 2.4 インチ LCD カラースクリーン
- 130° 広角レンズ
- 動体検知
- 衝突検出時の自動緊急録画
- 最大 32GB の micro-SDHC (HD ビデオ録画に必要な Class 6 以上のスピード) をサポート

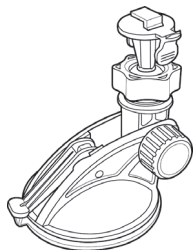
1.2 パッケージの内容

パッケージには次のアイテムが入っています。欠損品目または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。

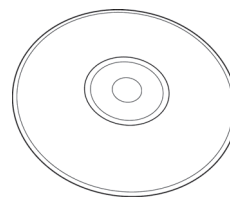
ドライブレコーダー



ブラケット



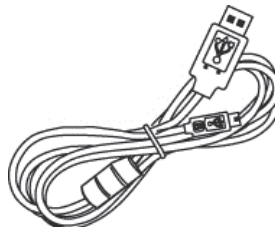
CD-ROM



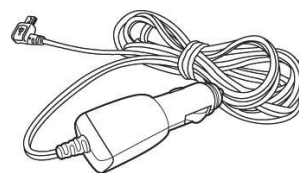
クイックスタートガイド



USB ケーブル

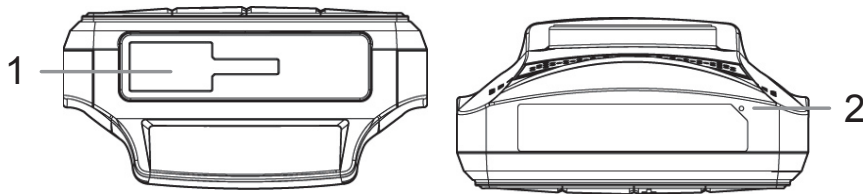


カーアダプター

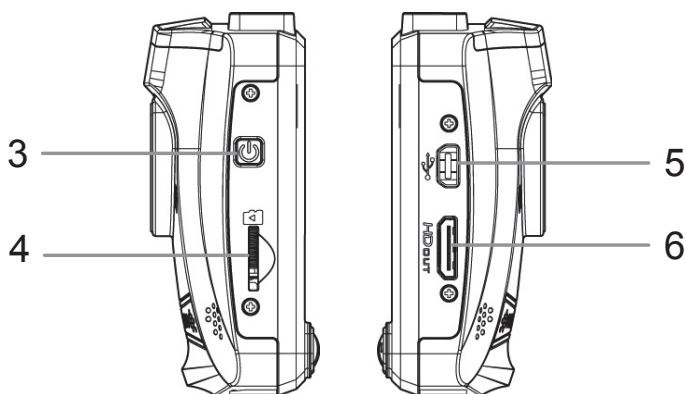


1.3 製品の概要

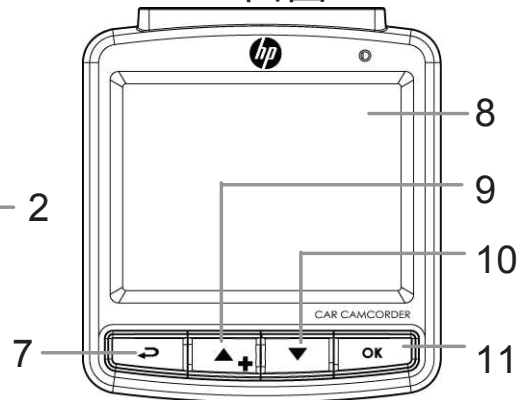
上面図と底面図



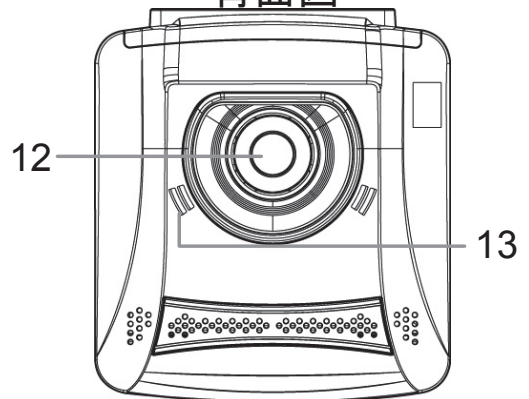
側面図 (左と右)



正面図



背面図



番号	項目
1	ブラケット ソケット
2	マイクフォン
3	[電源] ボタン
4	メモリ カード スロット
5	USB コネクタ
6	ビデオ コネクター
7	[戻る] ボタン(↶)

番号	項目
8	LCD パネル
9	[上] ボタン(▲+)
10	[下] ボタン(▼)
11	[入力] ボタン(OK)
12	広角レンズ
13	スピーカー
14	

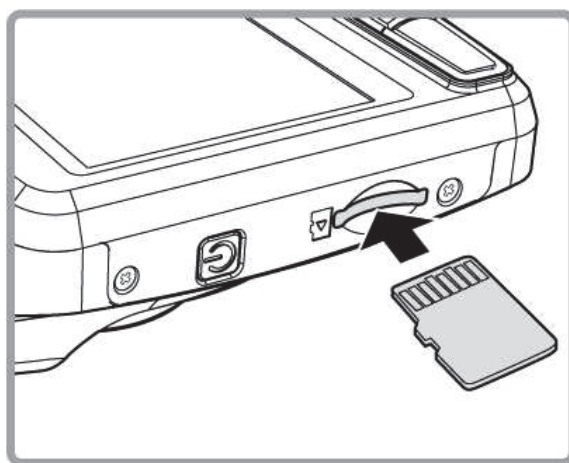
注意:

本 を 作させるには、画面のガイドアイコンに従って、対応するボタン (7, 9, 10, 11) を押します。

2 入門編

2.1 メモリカードの挿入

メモリカードを挿入します。この時、ゴールドの接触点が本機の背面に面するようにします。カチッと音がして所定の位置に収まるまでメモリカードを押します。



メモリカードの取り外し

メモリカードの端を内側に押し込みます。カチリという音が聞こえる、またはカチリという感覚があると、メモリカードが押し出されます。その後、スロットから取り出すことができます。

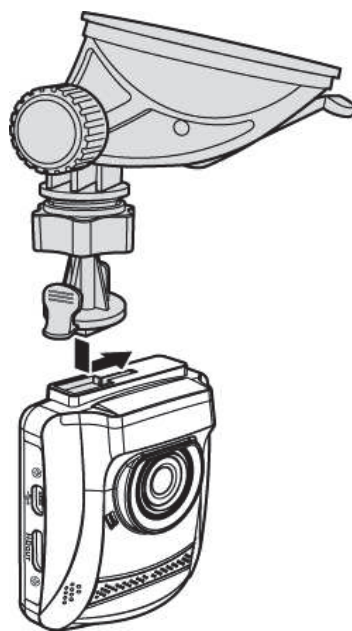
注意:

1. 本機の電源がオンになっているときは、メモリカードを取り外したり、挿入したりしないでください。これにより、メモリカードが損傷することがあります。
2. 16 または 32 GB で Class 6 以上のスピードの micro SD カードの使用が推奨されます。
3. 初めて使用するときは micro SD カードをフォーマットすることが推奨されます。

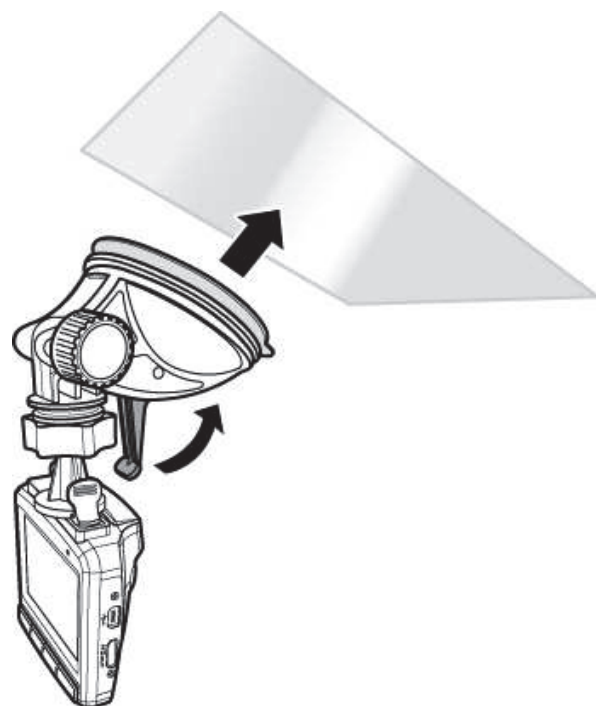
2.2 車内への設置

2.2.1 フロントガラスへの取り付け

1. ブラケットを本機に取り付けます。
カチッという音が聞こえるまでブラケットホルダーに差し込みます。



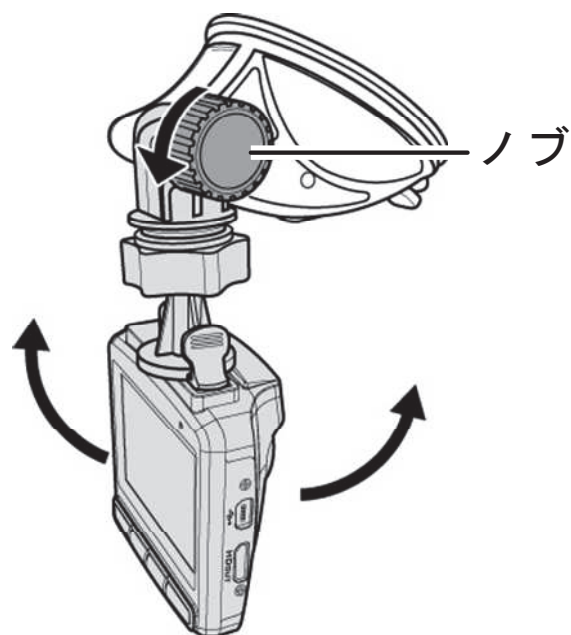
2. 吸着カップを平らに寝かせてから、フロントガラスに配置します。
3. フロントガラスに土台をしっかり当て、クランプを押し下げてカーホルダーをフロントガラスに取り付けます。土台が所定の位置にロックされていることを確認します。



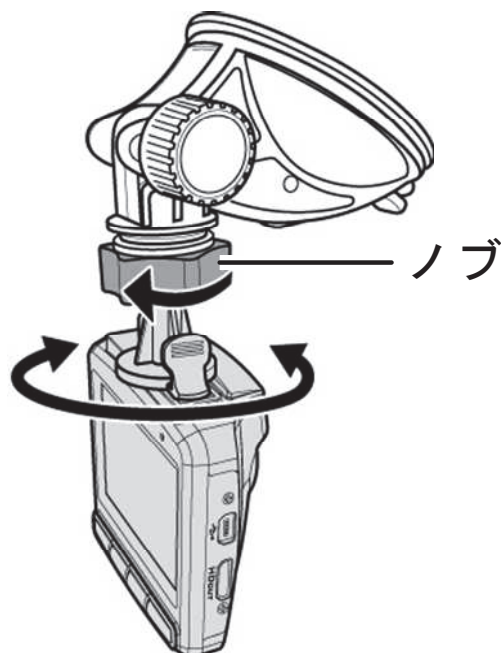
警告: 本機を色付き窓に設置しないでください。そうすることにより、色付きフィルムが損傷する恐れがあります。

2.2.2 機器の位置を調整します

1. ノブを緩め、本機を垂直方向に回転させます。



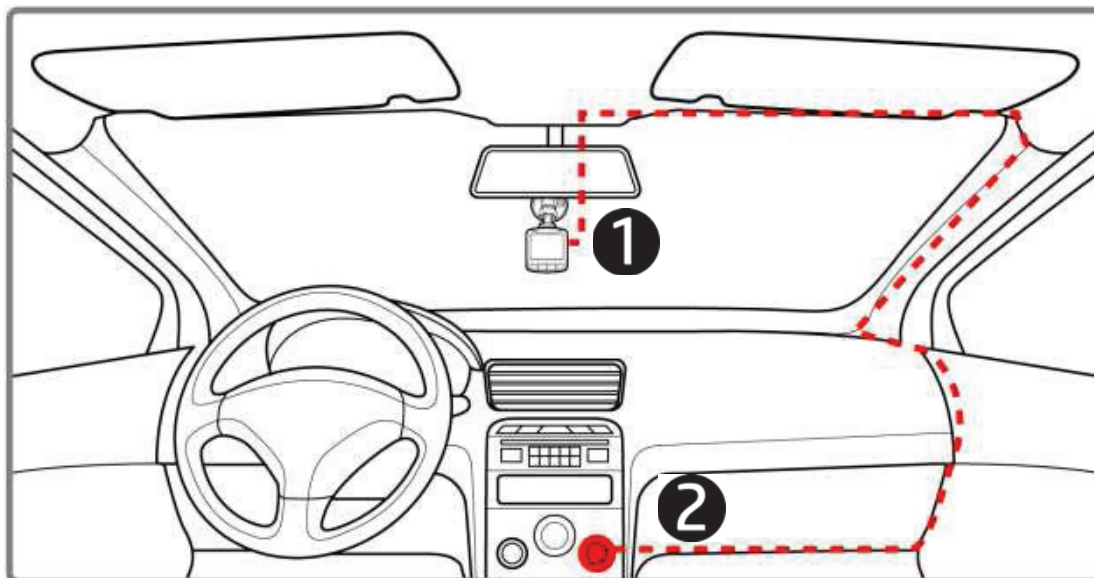
2. ノブを緩め、本機を最大 360°水平方向に回転させます。



3. それからノブを締め、本機が安全に所定の位置にロックされていることを確認します。

2.3 電源への接続

付属の自動車用アダプターのみを使用して、機器をパワーアップし、内蔵バッテリーを充電します。



1. カーアダプターの一方の端を本機の USB コネクタに接続します。
2. カーチャージャーの他方を車両のシガレットライターソケットに差込みます。自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。

注意:

1. バッテリーの充電中、オレンジ色の LED ライトが点灯します。

2. 周囲温 が 45°C

以上になってもビデオカメラへの電源 を続けられますが、バッテリーは充電されない場合があります。これはリチウムバッテリーの特性であり、 障ではありません。

2.4 機器の電源オン/オフ

2.4.1 自動電源オン/オフ

自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。
自動録音 機能を有効にした場合、機器に電源を入れると、自動的に録画を開始します。

*自動録音の設定*をご参照ください (2.5.1)。

自動車のエンジンが停止すると、本機は自動的に録画を保存し、10秒以内に電源がオフになります。

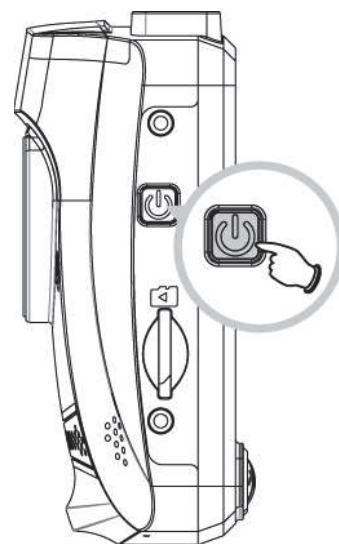
遅延シャットダウン をご参照ください (4.2)。

2.4.2 手動電源オン/オフ

手動で電源を入れる場合は、**[電源]** ボタンを押します。

電源を切るには、**[電源]** ボタンを最低 2 秒長押ししてください。

リセットするには、**[電源]** ボタンを最低 5 秒長押ししてください。






2.5 初期設定

本機を使用する前に、*自動録音* 機能を有効にし、正確な日付と時間の設定を行うことをお勧めします。

2.5.1 自動録音の設定




電源を入れた後、自動的に録画を開始するには、以下の手順に従ってください。

1.  ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
2.  ボタンを押して、[自動録音] を選択し、**OK** ボタンを押します。
3.  ボタンを押して、[オン] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. [戻る] ボタンを押して、メニューを終了します。



2.5.2 日付と時間の設定

正しい日付と時間を設定するには、以下の手順に従ってください。

1.  ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
2.  ボタンを押して、[日付/時間] を選択し、**OK** ボタンを押します。
3.  ボタンを押して、数値を調整した後、**OK** ボタンを押して別のフィールドに移動します。
4. 日付と時間の設定が完了するまで、ステップ 3 を繰り返します。



注意:

1. バッテリーが 満ち、衛星 がオフになっているときは、自 録画 を 始める前に日付/時 を再設定する必要があります。日付/時 を再設定しないと、1分後に本 は を表示し、自 録画が始まります。
2. ただし、衛星に 接続している場合、自 録画はすぐに始まります。

2.5.3 UTC (Universal Time Code/ユニバーサルタイムコード) の設定

お住まいの地域によっては、GPS 信号の検出時に正しい日付と時刻が更新されるように、ビデオカメラの現在の UTC 設定を変更する必要があります。

1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ ボタンを押して、OSD メニューを開きます。
3. ▲+ または ▼ ボタンを使用して衛星同期オプションに移動し、OK ボタンを押します。[オン] 設定が選択されていることを確認し、再度 OK ボタンを押して UTC 設定を表示します。
4. 下の UTC 地図を参照し、▲+ または ▼ ボタンを使用して希望の設定を選択し、OK ボタンを押して設定を確定します。
5. ↶ ボタンを押して、メニューを終了します。

City	UTC	City	UTC	City	UTC	City	UTC	City	UTC
Accra	0	Budapest *	+ 1	Houston *	- 6	Melbourne	+ 10	Santiago	- 4
Addis Ababa	+ 3	Buenos Aires	- 3	Indianapolis *	- 5	Mexico City *	- 6	Santo Domingo	- 4
Adelaide **	+ 9	Cairo	+ 2	Islamabad	+ 5	Miami *	- 5	São Paulo	- 3
Algiers	+ 1	Calgary *	- 7	Istanbul *	+ 2	Minneapolis *	- 6	Seattle *	- 8
Almaty	+ 6	Canberra	+ 10	Jakarta	+ 7	Minsk	+ 3	Seoul	+ 9
Amman *	+ 2	Cape Town	+ 2	Jerusalem *	+ 2	Montevideo	- 3	Shanghai	+ 8
Amsterdam *	+ 1	Caracas **	- 4	Johannesburg	+ 2	Montreal *	- 5	Singapore	+ 8
Anadyr	+ 12	Casablanca *	0	Kabul **	+ 4	Moscow	+ 4	Sofia *	+ 2
Anchorage *	- 9	Chicago *	- 6	Karachi	+ 5	Mumbai **	+ 5	St. John's **	- 3
Ankara *	+ 2	Columbus *	- 5	Kathmandu **	+ 5	Nairobi	+ 3	Stockholm *	+ 1
Antananarivo	+ 3	Copenhagen *	+ 1	Khartoum	+ 3	Nassau *	- 5	Suva	+ 12
Asuncion	- 4	Dallas *	- 6	Kingston	- 5	New Delhi **	+ 5	Sydney	+ 10
Athens *	+ 2	Dar es Salaam	+ 3	Kinshasa	+ 1	New Orleans *	- 6	Taipei	+ 8
Atlanta *	- 5	Darwin **	+ 9	Kiritimati	+ 14	New York *	- 5	Tallinn *	+ 2
Auckland	+ 12	Denver *	- 7	Kolkata **	+ 5	Oslo *	+ 1	Tashkent	+ 5
Baghdad	+ 3	Detroit *	- 5	Kuala Lumpur	+ 8	Ottawa *	- 5	Tegucigalpa	- 6
Bangalore	+ 5	Dhaka	+ 6	Kuwait City	+ 3	Paris *	+ 1	Tehran **	+ 3
Bangkok	+ 7	Doha	+ 3	Kyiv *	+ 2	Perth	+ 8	Tokyo	+ 9
Barcelona *	+ 1	Dubai	+ 4	La Paz	- 4	Philadelphia *	- 5	Toronto *	- 5
Beijing	+ 8	Dublin *	0	Lagos	+ 1	Phoenix	- 7	Vancouver *	- 8
Beirut *	+ 2	Edmonton *	- 7	Lahore	+ 5	Prague *	+ 1	Vienna *	+ 1
Belgrade *	+ 1	Frankfurt *	+ 1	Las Vegas *	- 8	Reykjavik	0	Warsaw *	+ 1
Berlin *	+ 1	Guatemala	- 6	Lima	- 5	Rio de Janeiro	- 3	Washington DC *	- 5
Bogota	- 5	Halifax *	- 4	Lisbon *	0	Riyadh	+ 3	Winnipeg *	- 6
Boston *	- 5	Hanoi	+ 7	London *	0	Rome *	+ 1	Yangon **	+ 6
Brasília	- 3	Harare	+ 2	Los Angeles *	- 8	Salt Lake City *	- 7	Zagreb *	+ 1
Brisbane	+ 10	Havana *	- 5	Madrid *	+ 1	San Francisco *	- 8	Zürich *	+ 1
Brussels *	+ 1	Hong Kong	+ 8	Managua	- 6	San Juan	- 4		
Bucharest *	+ 2	Honolulu	- 10	Manila	+ 8	San Salvador	- 6		

* UTC オフセットに +1 時間を追加し、DST (夏時間) に合わせて調整してください。

** この地域では、DST 調整が +30 分になる場合があります。

3 ドライブレコーダーの使用

3.1 ビデオ録画

3.1.1 運転中のビデオ録画

自動車のエンジンが始動し、**自動録音**機能が有効になっていると、本機の電源が自動的に入り、録画を開始します。

エンジンが停止すると、録画が自動的に停止します。または、▼ ボタンを押して手動で録画を停止します。

注意:

車両によっては、エンジンが切れても録画が継続することがあります。

- この場合は、以下のいずれかを実行してください。

- できれば、シガレットライターソケットを手 でオフにします。- シガレットライターからカーアダプターを取り外します。

3.1.2 運転者疲労警報機能

1. ↶ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
2. ▲+ / ▼ ボタンを押して、運転手疲労警報を選択し、OK ボタンを押します。

運転手疲労警報機能は、1 時間を超える連続運転の後に「ビツ、ビツ」という音で運転手に休息を促す機能です。また、LCD 画面に警報画像が表示されます。30 分の間隔で再度警報が出ます。ただし、車両が 5 分以上停止した場合、警報時間が再計算されます。



3.1.3 手動ビデオ録画

1. **OK** ボタンを押して録画を開始します。
2. **▼** ボタンを押して録画を停止します。

注意:

1. 1 つのビデオファイルは **3** または **5** 分毎に録画が保存されます。メニューの使用 (4.1) をご参照ください。
2. 本 はメモ리카ードに録画を保存します。
メモ리카ードの容量が上限に した場合は、メモ리카ードにある最も いファイルが上書きされます。

3.1.4 緊急録画

通常のビデオ録画中に、**OK** ボタンを押して **緊急録画**モードを開始します。

直後に「緊急」メッセージが画面の左上隅に表示されます。録画されたファイルは上書きされることなく保護されます。

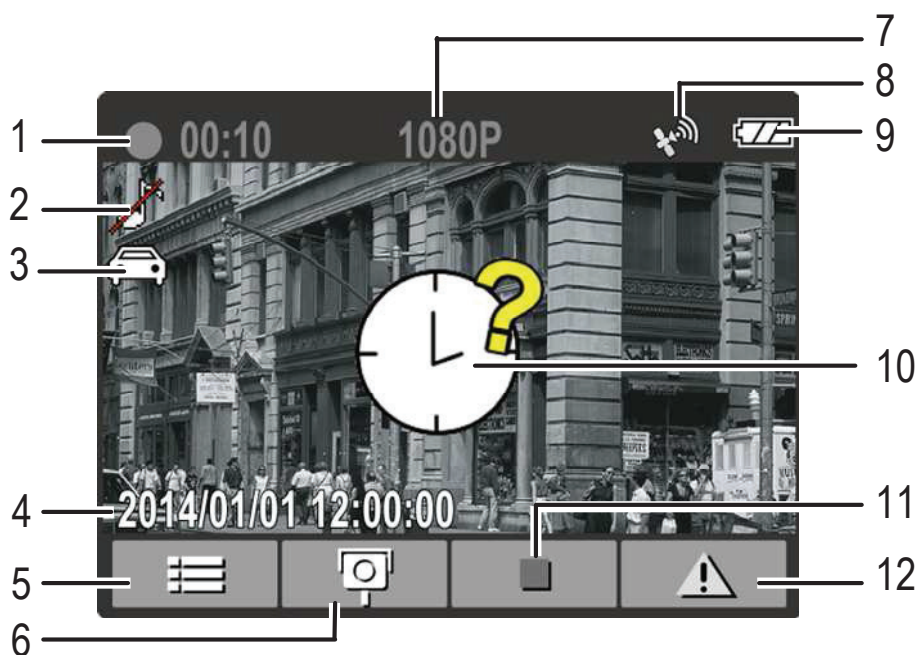
録画を停止するには、**▼** ボタンを押します。








注意:

1. 衝 検出 を有効化しているときに衝 が検出されると、ビデオカメラは自動的に録画 を始めます。
2. 衝 検出 が有効になっているとき、衝 が検出されると、デバイスの録画 が自動的に始 します。 録画ファイルが新 ファイルとして作成され、通常のサイクリング録画により上書きされないように保護されます。4G のメモ리카ードで最 5 の ビデオファイルを保存できます。8G (以上) のメモ리카ードで最 10 の ビデオファイルを保存できます。 録画ファイルがいっぱいになると、" ファイルが一杯です"というアラートメッセージが画面に表示されます。新しい 録画ファイルが作成されると一番 いファイルが自動的に削除されます。

3.1.5 録画面面

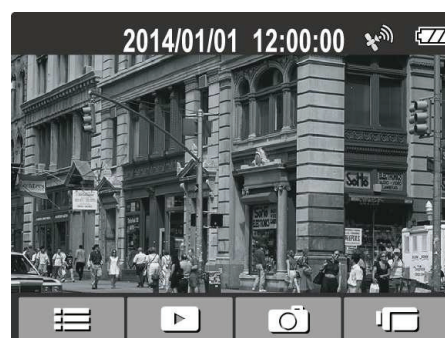


番号	項目	説明
1	時間長	録画時間長を表示します。
2	音声録音	指示音はビデオに記録されません。「音声録音」を有効にするには、OSD メニューに入ります。
3	スマートシーンモード	スマートシーンモードには次の 2 つのモードがあります。 1. ドライブ優先  2. 景色優先  詳細は「メニューツリー (4.2)」セクションをご覧ください。
4	日付と時間	現在の録画日と時間を表示します。
5	ガイドアイコン (メニュー)	ビデオ録画中、  ボタンを押して 4 グリッド機能表示を表示します。(セクション 3.1.6 の説明を参照してください。)
6	速度点追加	ビデオ録画中、GPS 信号の状態が良ければ、  ボタンを押してスピードカムポイントを追加し

		ます。
7	解像度	現在のビデオの解像度を示します。
8	GPS アイコン	GPS 定置が確立されると、"  " アイコンが画面の上右隅に表示されます。
9	バッテリー	バッテリー残量の概算またはバッテリーが充電中かどうかを示します。
10	プロンプト： 日付 / 時間の リセット	プロンプト：日付 / 時間のリセットではない
11	ガイドアイコン (停止)	▼ ボタンを押すして、録画を停止します。
12	ガイドアイコン (緊急)	OK ボタンを押して、手動で停止するまで、1 つのファイルにビデオを継続して録画します。

3.1.6 スナップショットの撮影

本機を使用して、現在の場面のスナップショットを撮影することができます。スタンバイ画面から、▼ ボタンを押して、スナップショットを撮影します。

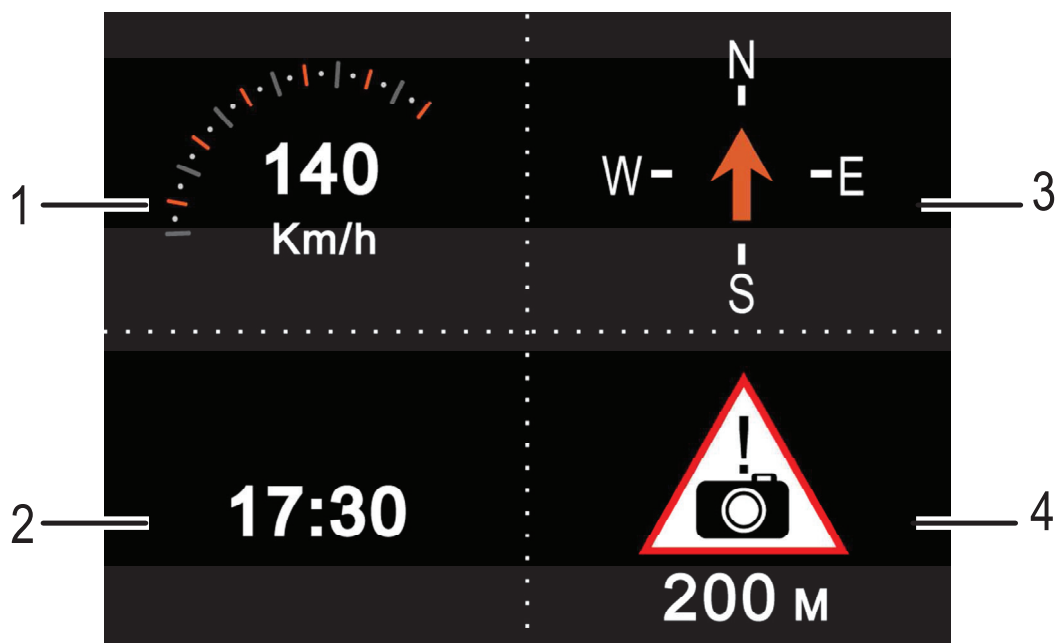


注意:

録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して最初に録画を停止します。

3.1.7 4 LCD 画面のグリッド機能表示

録画中に↶ ボタンを押して LCD 画面を 4 グリッド機能表示に切り替えます。



番号	項目
1	現在のおよその運転速度
2	時間
3	およそのコンパス運転方位
4	スピードカメラ設定ポイントまでの概算距離警告

注意:

GPSに信号がない場合、走行速 と走行方向はグレースケールの図形になる。

3.2 ファイル再生

録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。スタンバイ画面が表示されます。

1. ⏪ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
2. ▲/▼ ボタンを押して、ブラウズしたいカテゴリを選択し、OK ボタンを押します。
3. ▲/▼ ボタンを押して、次または前のファイルを表示し、OK ボタンを押して、ファイルをフル画面で表示します。



注意:

スタンバイ画面から、▲ ボタンを押して、直接再生モードにすることができます。最後の録画ビデオが画面に表示されます。

3.2.1 ビデオの再生

ビデオを再生するには、次の手順に従ってください。

1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
3. ▲/▼ ボタンを押して、[ファイル再生] を選択し、OK ボタンを押します。
4. ▲/▼ ボタンを押して、[ビデオ] または[緊急] を選択し、OK ボタンを押します。
5. ▲/▼ ボタンを押して、希望するビデオファイルをブラウズし、OK ボタンを押して、ビデオを再生します。
6. OK ボタンを押して、再生を一時停止します。 もう一度押して、再開します。



3.2.2 フォトの表示

フォトを拡大するには、以下の手順に従ってください。

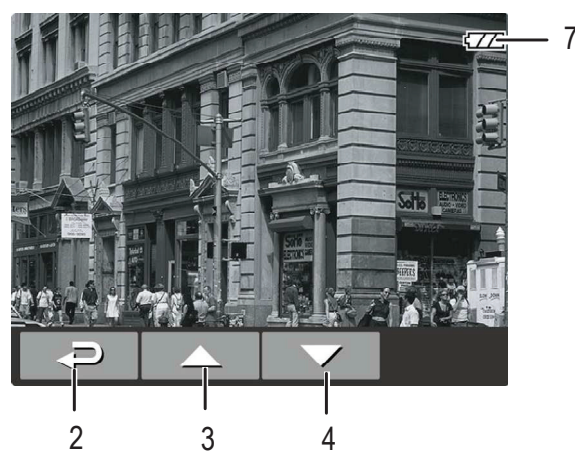
1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
3. ▲/ ▼ ボタンを押して、[ファイル再生] を選択し、OK ボタンを押します。
4. ▲/▼ ボタンを押して、[画像] を選択し、OK ボタンを押します。
5. ▲/▼ ボタンを押して、希望するフォト ファイルをブラウズし、OK ボタンを押して、ファイルをフル画面で表示します。

3.2.3 再生画面

ビデオ再生画面



フォト再生画面



番号	項目	説明
1	日付と時間	録画した日付と時間を表示します。
2	ガイドアイコン (戻る)	◀ ボタンを押して、ファイル選択の表示に戻ります。
3	ガイドアイコン (前)	▲ ボタンを押して、前のビデオ/フォトを表示します。
4	ガイドアイコン (次)	▼ ボタンを押して、次のビデオ/フォトを表示します。
5	ガイドアイコン (一時停止)	OK ボタンを押して、ビデオの再生を一時停止します。
6	時間長	経過時間を表示します。
7	バッテリー	バッテリー電源の概算残量を示します。

3.2.4 選択を削除

ファイルを削除するには、次の手順に従ってください。

1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ ボタンを押して、OSD メニューに入ります。
3. ▲/▼ ボタンを押して、[**選択を削除**]を選択し、OK ボタンを押します。



4. ▲/▼ ボタンを押して、カテゴリを選択し、OK ボタンを押します。
5. ▲/▼ ボタンを押して、削除したいファイルを選択し、OK ボタンを押します。



6. ▲/▼ ボタンを押してオプションを選択します。

項目	説明
1 つ削除	現在のファイルを削除します。
すべて削除	すべてのファイルを削除します。

7. OK ボタンを押して削除を確定します。

注意:
削除されたファイルは復元できません。
削除の前に必ずファイルをバックアップしてください。

4 設定の調整

4.1 メニューの使用

画面のディスプレイ (OSD) メニューから、ビデオ録画や他の一般設定をカスタム化することができます。



1. 録画が進行中の場合は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ ボタンを押して、OSD メニューを開きます。
3. ▲/▼ ボタンを押して、メニュー オプションを選択し、OK ボタンを押して、選択したメニューを入力します。
4. ▲/▼ ボタンを押して、希望する設定を選択し、OK ボタンを押して設定を確認します。
5. ↶ ボタンを押して、メニューを終了します。

4.2 メニューツリー

メニュー項目と使用可能なメニュー オプションについての詳細は、下表をご参照ください。

メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
ファイル再生	表示したいカテゴリを選択します。	ビデオ / 緊急/画像
衛星ステータス	衛星受信の現在の状態を表示します。	
衛星同期化	ローカル衛星の時刻に自動的に同期します。この機能が有効になっているときは衛星の時刻が使われ、手動で時刻を変更することはできません。詳細は、セクション 2.5.3 をご覧ください。	オン / オフ
日付 / 時間	日付と時間を設定します。	▲/▼ ボタンを押して数値を調整し、OK ボタンを押してフィールドを切り替え、確定します。
インプリント	インプリントを有効/無効にします。	オン / オフ
解像度	ビデオの希望の解像度を設定します。	1080P(1920x1080) / 720P(1280x720)
EV	露出補正の設定。	▲/▼ ボタンを押して、露出値を設定します。-1.3 と+1.3の間に調整する事ができます。
スマートシーンモード	運転優先: 画像領域全体に基づいて露出を計算します。ただし、対象の中	運転優先 / 景色優先

メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
	<p>心に対して露出を大きくします。</p> <p>景色優先: 画像領域全体に基づいて露出を計算します。</p>	
運転者疲労警報	有効にすると、1 時間の運転後にビデオカメラが可聴音を鳴らします。	オン / オフ
LCD 設定	ビデオ録画が開始したら直ぐに自動的に LCD をオフにするには、ディスプレイの時間長を設定します。	オン / 30秒後に電源オフ / 3 分後にオフ / オフ
音声録音	ビデオによる音の録音を有効/無効にします。	オン / オフ
ブープ音	アラーム音を有効/無効にします。	オン / オフ
速度カムアラート	車が速度カメラに近づくと運転手に警告を与えます。	音声アラート / オフ
自動録音	本機に電源を入れた後、自動的にビデオを録画する機能を有効/無効にします。	オン / オフ
録音間隔	録画した各ビデオファイルの録音間隔を設定します。	3 分 / 5 分
動体検知	動体検知を有効/無効にします。この機能を有効にして電源オフ ボタンを押すと、“OK キーを押	オン / オフ

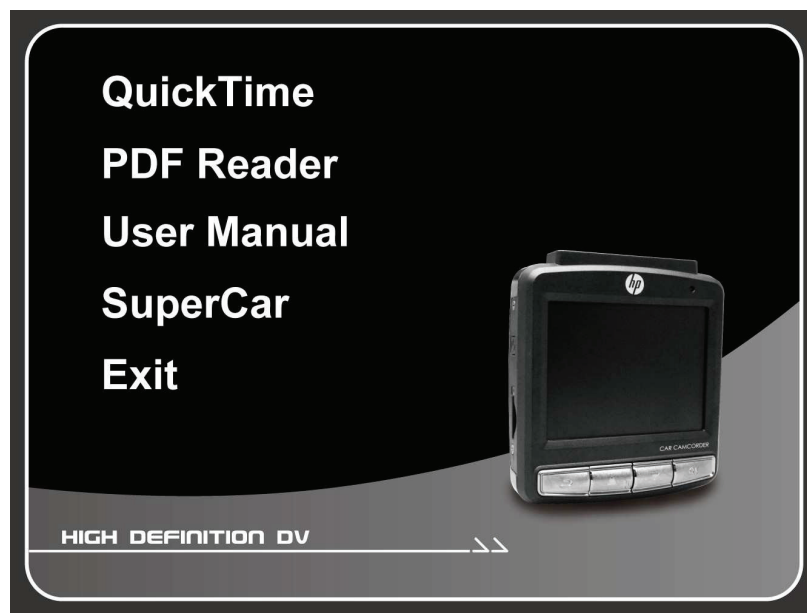
メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
	<p>して電源をオフにします。あるいは10秒後に動体検知に入ります。”という警告メッセージが画面に表示されます。動体検知モードでは、物体の移動が検知されたときに本機が自動的に録画を開始します。</p>	
衝突検出	<p>衝突検出を有効/無効にします。この機能を有効にしているときに衝突を検知すると、ビデオカメラは自動的に緊急録画機能を開始します。</p>	高感度 / 標準感度 / 低感度 / オフ
遅延シャットダウン	<p>電源を切る前に遅延シャットダウンを設定します。</p>	10 秒 / オフ
速度位置管理	<p>速度点追加: 衛星の位置測定を利用し、手動で速度カメラの場所を追加します。組み込みシステムに最大 200 箇所の速度カメラ位置を追加できます。速度点削除: 追加した速度カメラの場所をすべて削除します。</p>	速度点追加 / 速度点削除
制限速度アラート	<p>カスタマイズした最大速度制限を設定します。車の速度がその最大値を超えると、警告音が自動的に鳴り始め、警告メッセ</p>	▲/▼ ボタンを押して、速度制限を設定します。速度制限は時速 50km から 200km までで設定できます。

メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
	ージが画面に表示されま す。	
WDR	コントラストやディスク レの高い環境下で、コン トラストの近いハッキリ とした画像を表示させま す。	オン / オフ
言語	画面のディスプレイ メ ニュー言語を設定しま す。	English / 繁体中文 / 簡 体中文 / / 日本 語 / Русский / Deutsch / Français / Italiano / Español / Português / Türkçe
選択を削除	ファイルを削除します。 警告: 削除したファイル は復旧することができま せん。	ビデオ/緊急/画像
テレビ規格	地域に合わせ、テレビの タイプを設定します。	NTSC / PAL
形式	メモ리카ードをフォーマ ットします。警告: フォ ーマットを初期化する と、micro SD のすべての 内容が削除され、復旧す ることができません。	はい / いいえ
デフォルト	すべてのオプションを工 場出荷設定値にリセット します。	はい / いいえ

5 ソフトウェアのインストール

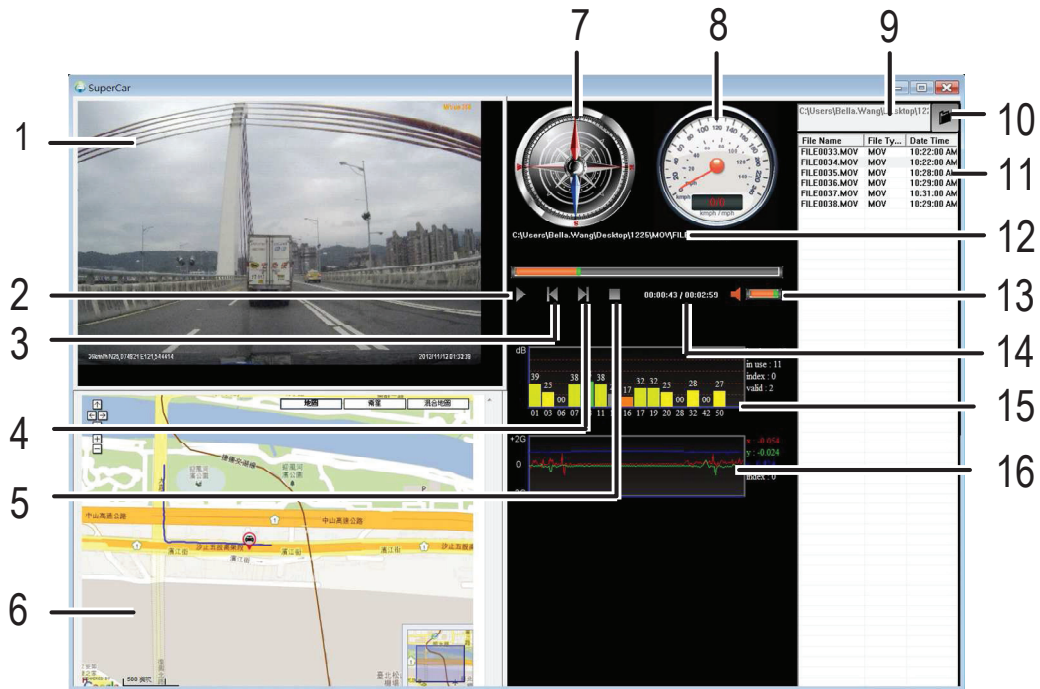
1. 付属の CD ROM を CD プレーヤーに配置します。
2. CD が自動的に実行しない場合は、Windows ファイル マネージャーを用いて CD 内の **Install_CD.exe** ファイルを実行します。

次の画面が表示されます。



3. 希望の [メニュー] 項目を押し、画面の指示に従ってインストール処理を開始します。

6 スーパーカー



番号	項目
1	ビデオ プレーヤー
2	再生/一時停止
3	戻る
4	次へ
5	停止
6	Google Map
7	方位
8	速度計

番号	項目
9	ファイル パス
10	ブラウザー ファイル
11	ファイル リスト
12	ファイル名
13	音量
14	現在の時間長/合計時間長
15	信号雑音比 (SNR)
16	G センサー

注意:

1. GoogleMap

に経路を表示するには、ビデオの再生を始める前にインターネットに接続します。

2. ビデオ ファイル (MOV / TS) と GPS/Gセンサー ファイル (NMEA)

は再生を始める前に C:\フォルダーに保存する必要があります。

3. 附属のSuperCar ソフトウェアは Windowsコンピュータにしか適用できない。

7 仕様

項目	説明
イメージ センサー	1/3 インチ CMOS センサー
有効ピクセル数	2304 (H) x 1536 (V)
ストレージ メディア	最大 32GB クラス 6 以上の Micro SDHC をサポート
LCD ディスプレイ	2.4 インチ LCD カラーTFT (112K ピクセル)
レンズ	広角固定フォーカス レンズ F1.9 ; f=2.95mm
フォーカス範囲	1.5m～無限大
ムービー クリップ	解像度 : フル HD (1920 x 1080)、30fps HD (1280 x 720)、30fps
	形式: MOV
静止画像 (写真)	解像度 : 3M (2304 x 1536)
	形式: DCF (JPEG, Exif: 2.2)
シャッター	電子シャッター 自動: 1/2 ~ 1/2000 秒
Gセンサー	3軸 Gフォース センサー
ISO	自動
ホワイトバランス	自動
マイクrophon	はい
スピーカー	はい
インターフェイス	ミニ USB、ミニ C タイプ HDMI

項目	説明
バッテリー	内蔵 470mAh 充電可能リチウム ポリマー
動作温度	-10°~ 60°C
動作湿度	20 ~ 70% RH
保管温度	-20°~ 80°C
寸法	63 x 70 x 28.7 mm
重量	約 94g